



標準編⑥ 主語・述語



日本語はしばしば主語が省略されると言われていますが、実は述語が省略されることも少なくありません。ここでは基礎編で学んだことの復習から始めていきますが、主語・述語が複数あるものや、述語が省略されている文章の構造把握を学習していきます。

- 1 基礎編の復習……………4
- 2 大きな主語・述語と小さな主語・述語……………6
- 3 「は、が、だ。」と「ひらがな」の構造……………8
- 4 文節の多い主語と述語……………10
- 5 一つの主語と複数の述語……………12
- 6 主語と述語をつなげて文章を書く……………16
- 7 一つの主語と複数の述語……………19
- 8 一つの主語と複数の述語……………23

標準編⑦ 助詞



一文の長い文章を理解するためには、助詞が分かっている必要があります。標準編では一文の長い文章に助詞を入れていく練習をしていきます。

- 1 文節の多い文章に助詞を入れる……………27
- 2 文節の多い文章に助詞を入れる……………32
- 3 文節の多い文章に助詞を入れる……………37

標準編⑧ 接続詞



基礎編では、接続詞の入る前後一文をしっかりと読むということに力点を置きました。標準編でも引き続き学習していきますが、それに加え、一文を三文に、三文を一文に直す練習もおこなっていきます。そこで重要になってくるのは、文章の流れをおさえることです。

標準編⑩ 間違えて直して



「間違えて直して」は、よくある日本語の間違いを直しながら、正しい日本語を書く訓練を積んでいきます。正しい日本語で文章を書くということの重要性は、今後ますます続きます。標準編では、よくある日本語の間違いのなかでも「接続詞」や「話し言葉」を中心に進めていきます。学校では習わないことも多く見られているため、各章の冒頭には説明をつけてあります。冒頭の説明をよく読んで、進めたいですね。

- 1 接続詞の間違えて……………92
- 2 小さな「し」がいくつか……………98
- 3 よくある話し言葉……………101
- 4 総合問題……………105



標準編⑨ 指示語



基礎編では、一文の指示語を学習しましたが、標準編ではもう少し長い文章の指示語を学習していきます。単に抜き出すだけではなく、自分で文章を考えなければならぬ問題も入っていますから、設問で書かれている字数内に収めることを意識しましょう。また【2】以降は、接続詞や理由を問う問題など総合的な問題構成となっています。

- 1 一文の指示語……………71
- 2 指示語を含む総合問題……………75
- 3 指示語を含む総合問題……………83